

最近の要望活動

7月22日(水)中部国際空港をはじめとした中部地域での検疫体制の拡充(PCRセンターの設置ほか)を要望

栗原中経連常務理事が、大村愛知県知事、犬塚中部国際空港社長らとともに加藤厚生労働大臣、赤羽国土交通大臣らと面談し、次の要望を行った。



国が検討を進めているビジネス上必要となる国際的な人の往来に係る出入国の措置について

- ①中部国際空港を対象としPCRセンターを設置すること
- ②成田・関空に制限されている中国・韓国からの旅客便を中部国際空港にも到着できるようにすること
- ③出国前のPCR検査証明を発行する施設を中部地域に設置すること

8月6日(木)西知多道路の整備促進を要望

栗原中経連常務理事が、松井愛知県副知事、宮島知多市長らとともに、和田国土交通大臣政務官をはじめ国土交通省幹部と面談し、西知多道路の整備促進を要望した。



8月6日(木)コロナ禍を機とした経済対策を要望

中経連は、コロナショックからの経済回復とポストコロナを見据え、同時に準備・推進すべき競争力の再興に資する経済対策要望を取りまとめ、水野会長から西村経済再生担当大臣へ要望書「コロナ禍を機とした経済対策要望～経済回復と競争力の再興に向けて～」を提出した。



経済の早期回復については、既に投入されている政策の迅速かつ確実な実施に加え、今後の感染状況や需要回復の動向を踏まえた柔軟かつスピーディな政策の追加投入を要望した。一方、ポストコロナ時代を見据えた対策については、国による来年度の予算編成をはじめ、具体的な政策への反映を要望した。

経済界としても、ウィズコロナにおける働き方を継続的に実践しながら、官民をあげてこの難局を乗り越えていきたい。

コロナ禍を機とした経済対策の要望内容の詳細については
中経連ホームページ(<https://www.chukeiren.or.jp/news/p10038/>)よりご覧ください